

平成 30 年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院理学系研究科・理学部	
氏 名	朴 民根	
職 名	准教授	
本学在職期間	平成 2 年 5 月～平成 31 年 3 月	
所 属	生物科学専攻 生物学講座	
専 門 分 野	比較内分泌学、生殖生物学	
略 歴	<p>昭和 54 年 2 月 韓国建国大学校畜産大学卒業</p> <p>昭和 54 年 3 月 韓国建国大学校畜産大学助教</p> <p>昭和 56 年 2 月 韓国建国大学校大学院修士課程修了</p> <p>昭和 56 年 4 月 群馬大学内分泌研究所日本政府奨学金研究留学生</p> <p>昭和 61 年 3 月 群馬大学大学院医学系研究科博士課程修了、医学博士</p> <p>昭和 61 年 4 月 米国国立衛生研究所 NIDDK, Visiting Fellow</p> <p>平成 1 年 7 月 米国国立衛生研究所 NIDDK, Visiting Associate</p> <p>平成 1 年 9 月 群馬大学内分泌研究所教務員</p> <p>平成 2 年 5 月 本学理学部助手</p> <p>平成 6 年 11 月 本学大学院理学系研究科准教授</p>	
研 究 内 容	<p>Park MK., Kanaho Y-I, Enomoto M. “Regulation of the cell proliferation and migration as extra-pituitary functions of GnRH.” <i>General and Comparative Endocrinology</i> 181 (2013): 259-264.</p> <p>Suzuki Y, Kurakata E, Yoshida A, Kobayashi A, Park MK. “Molecular identification of single hormone-encoding proglucagon cDNA isoforms from squamates and their abundant expression.” <i>Gene</i> 675 (2018): 322-331.</p>	